

名寄市立大学 図書館だより

2017年12月27日
Vol.2



名寄市立大学保健福祉学部看護学科

教授 笹木 葉子

名寄市立大学に着任し3年が過ぎようとしています。この3年で見つけた名寄の魅力は、「夏の星空」と「冬のダイヤモンドダスト」そして柔らかい照明がもれて美しい「夜の名寄市立大学図書館」です。

特に図書館は、図書館運営委員会のメンバーとして、その利用やラーニング・コモンズの活用方法などの検討に関わったので、私にとって思い入れが強い魅力ポイントです。新しくできる施設の活用方法を考えることは、難しいことも多かった半面、未知の空間の活用方法を考えたり、ヘルメットをかぶって工事中の内部を視察したりとちょっぴりワクワクする体験でもありました。出来上がった図書館は、館内全体が「木」をイメージした内装でとても癒されます。

そんな図書館の施設を少しご紹介しましょう。

1階のラーニング・コモンズは、学生の自主的な学習のために開かれた空間です。ガラスの壁で区切られたプレゼンテーションスペースは、木の腰掛がスペースを囲み、折り畳みのテーブル付椅子は自由に動かして使用できます。またダブルスクリーンにより映像を映し出すこともでき、発表会やちょっとしたイベントに丁度良い大きさです。丸く木で囲われたグループ学習ユニットは、10名程度の話し合いに最適で、集中して身をのりだした姿勢が保てるような椅子が自慢です。また大きなPC(Big Pad)を使用し、みんなで情報を共有することもできます。本来の図書館機能は2階と3階です。天井の照明ではなく、書架の上についたやさしい照明により採光されています。2階には座り心地の良いソファが置かれ、語り合いの中から学びのイメージを膨らませられる空間です。3階には、開放的な窓に向かって、集中して独りで学びに取り組める自己学習スペースが多数用意され、階が上がるごとに、静寂さが求められる空間になっています。

こんな素敵な図書館を、みなさんの学びに、ディスカッションの場にぜひ活用しましょう。

名寄市立大学図書館 副館長着任挨拶



名寄市立大学図書館副館長
西田 麻衣子

大学図書館の夢

名寄市立大学が全国に89ある公立大学の中でも、とりわけ小さな規模の自治体が設置する大学の一つであり、きめ細やかな教育を実現し評価されていることなど、他に例を見ない名寄市の大学運営に興味を覚え、今年7月に名寄に降り立ったのが、名寄と私の最初の出会いでした。

7月のその日は30度を優に超える、とても暑い一日でした。町を歩くと、地元の方たちとの会話から、学生の皆さんがとても大切な存在であること、また学生の皆さんも名寄に愛着を持って生活している様子が伝わってきました。このような温かなコミュニティで学生生活の4年間を送られることを、羨ましく思いました。

大学図書館はこれまで、学術情報の体系的な収集から、蓄積、提供までを担ってきましたが、大学図書館を巡る環境と役割は大きく変化しつつあります。まだ産声を上げて間もない本学のラーニング・コモンズは、学生、教職員の皆さんの新たな世界との出会いや知的交流活動をサポートし、多様なアイデアが生まれる場所となることが期待されています。皆さんの学ぶ意欲に応え、よりアクティブな方向に向かって成長を続ける図書館を皆さんと一緒に作っていきたくて願っています。

ふだん図書館をあまり利用しないという方も、新しい図書館に足を運んでみませんか。今までになかった発見があるかもしれません。長時間の学修活動をサポートする「骨盤と背骨に優しい9度傾いた椅子」や「スピーディな問題解決や意思決定を可能にする大型タッチディスプレイ」など最新の学修支援設備とたくさんの小さな工夫を用意して、9名の図書館スタッフが、皆さんの学修をサポートします。



定期購読雑誌案内

雑誌には、その時々最新の情報がつまっています。

第1号に続き、一部ではありますが本学購読の「雑誌」をご紹介します。

栄養系

『季刊栄養教諭』



学校給食に関係する方など食育に関わる方々にお勧めの雑誌。食育の理論から、実践までの研究誌。学校栄養職員、栄養教諭を目指す方に必読誌です。

『臨床栄養』



臨床栄養の理論と実践を結ぶ栄養学雑誌。さまざまな領域で活躍する栄養士の生の声を写真と記事で紹介する特集や、栄養、食事療法、栄養教育、指導に役立つ情報などが掲載されています。

社会福祉系

『実践障害児教育』



LD、ADHD、アスペルガーなど発達につまづきのある子どもを支援するための特別支援教育の情報誌。最新の特別支援教育について知識やさまざまな工夫が掲載されています。

『特別支援教育研究』



全日本特別支援教育研究連盟の機関誌。特別に支援の必要な子どものニーズに応えた教育実践をよりよいものにするための内容や情報が掲載されています。

看護系

『PERINATAL CARE』



周産期医療の安全・安心をリードする専門誌。2016年に創刊35周年を迎え大々的にリニューアルし、特集や連載がさらに充実しました。最新の知識と臨床技術を身につけることのできるコンテンツが満載です。

『プチナース』



看護を学ぶ学生の視点で編集したためになる看護学習雑誌。臨床実習や看護師国家試験に役立つ情報が掲載されており、看護学生の必読誌です。

社会保育系

『あそびと環境0・1・2歳』

0・1・2歳児保育のための専門誌。あそびアイデアや身近な素材でできる手作りおもちゃ、製作あそび、年齢別指導計画、子どもの健康、生活習慣の援助、絵本紹介など保育情報満載です。



『月刊クーヨン』

子供、女性、オーガニック、家族をキーワードに子どもの暮らしを応援する育児雑誌。0～6歳の子育てを楽しんでいる家族がたくさん登場するタイムリーな特集のほか、絵本情報、体にやさしいおやつレシピなど連載も充実しています。



教職課程・一般教養系

『ニューカントリー』

北海道協同組合通信社（デーリィマン）が刊行する食育基地、北海道の農業専門誌。北海道農業をめぐるさまざまな動きを生産者の問題として企画、編集しています。またバラエティに富む特集や連載も満載です。



『社会科教育』

アクティブ・ラーニングや新教科など最新情報に加え、教材作り、発問、板書など毎日の授業づくりのヒント等、毎月旬なテーマを掲載する、社会科教育専門誌です。



『うかたま』

田舎のおばあちゃんに習う漬物やおやつ、ちょっと手間はかかるけどチャレンジしてみたい味噌づくりや調味料づくりなどを紹介している、食のライフスタイル誌です。



『Number』

メジャースポーツからマイナースポーツまでスポーツの魅力を美しい写真で伝えるスポーツ総合誌。表面的な内容に終始することなく、特集記事、インタビュー記事、対談記事など記事毎ごとのボリューム、読み応えが抜群です。



まだまだ他にも紹介していない雑誌がたくさんあります。雑誌にはその時々最新の情報がたくさん掲載されています。普段から色々な雑誌に目を通し、ぜひ活用してください。

視聴覚 (DVD) 紹介

図書館では、図書や雑誌のほかに、DVD も多数所蔵しています。学術的な教材だけではなく、映画やテレビ番組でなじみのあるものまでさまざまなジャンルの資料が揃っています。空き時間に視聴覚ブースで見るもよし、1階プレゼンテーションスペースで見るもよし、持ち帰って見るもよし、利用の仕方は自由です。視聴覚コーナーを一度のぞいてみてください。

DVD 情報 その1

『食生活と調理のポイント』



嚙む力や飲み込む力が弱くなった高齢者でも食べやすく栄養バランスもよく、おいしい食事の作り方の解説と目的や健康状態に応じた献立が収録されている教材です。

『実践！看護技術シリーズ』



本学、看護学科 長谷部佳子先生が監修をしています。看護師が修得すべき基礎看護技術の中でも、特に重要な25の技術に焦点を当て、安全で安楽かつ効率的な実践のための手順やコツ、その根拠について説明されている教材です。

『LD・ADHD・高機能自閉症等の理解と支援』



LD・ADHD・高機能自閉症（アスペルガー症候群を含む）などの子どもへの理解を促し、子どもたちへの支援や指導の基礎となるように構成されています。シリーズ全5巻揃っています。

『平塚幼稚園 教育映像シリーズ』



平塚幼稚園特別支援の取り組みが収録されています。
年少たんぽぽ組 [3歳児の一年]
年中ちゅうりっぷ組 [4歳児の一年]
年長ふじ組 [5歳児の一年]
すべてのシリーズ揃っています。

『風立ちぬ』



宮崎駿監督が『月刊モデルグラフィックス』で連載していた漫画をアニメ化。実在した零戦設計者・堀越次郎と文学者・堀辰雄それぞれの要素を取り入れ、飛行機作りに情熱を傾けた青年技術者の人生を描いた映画です。

『モダン・タイムス』



1936年のアメリカ映画。チャーリー・チャップリンが監督・製作・脚本・作曲を担当した喜劇映画。チャップリンの作品の中でも特に傑作と呼ばれている作品です。

『ベビーズ』
- いのちのちから -



アメリカ、ナミビア、モンゴル、日本の4か国で2009年に誕生した赤ちゃん。各国の赤ちゃんたちが、誕生してからの1年間を撮り続けたドキュメンタリー映画です。

『君が僕の息子について
教えてくれたこと』



日本の自閉症の若者・東田直樹と、彼の著作を英訳した作家、デイヴィッド・ミッチェルとの交流を描いたドキュメンタリー映画です。

『星守る犬』



村上たかし原作のコミックを映画化したものです。失業し、離婚したお父さんとハッピーの旅の軌跡をたどる物語です。名寄市もロケ地の1か所で、大学構内もチラリと映ります。

『サイレント・ペア』



2014年、NHK総合で放送された深田恭子主演のヒューマンドラマです。ごみ屋敷の主やホームレス、若年性認知症など社会的に孤立した人々と、彼らに手を差し伸べるコミュニティ・ソーシャルワーカーの姿を描いています。

『プロフェッショナル仕事の流儀』
- 管理栄養士佐々木十美の仕事 -



置戸町の給食を日本一と呼ばれるまでに育て上げたプロの姿勢が収録されています。そしてこの佐々木十美さん。なんと本学の卒業生です。

『卒業公演』



名寄市立大学短期大学部児童学科の学生が2年間の集大成として自分たちで演じ、裏方もこなした卒業公演の模様を収録したDVDです。過去8年分ほど所蔵しています。

※貸出は、本学の学生・教職員に限ります。

名寄市立大学機関リポジトリ

機関リポジトリとは

大学等の学術機関が知的生産物を電子的形態で収集し、保存・公開するために設置する電子アーカイブシステムを学術情報リポジトリといい、現在多くの大学で機関リポジトリの整備が進められており、名寄市立大学でも2012年12月より開設をしています。

現在までに紀要、地域と住民、社会福祉学科研究紀要、社会保育実践研究、道北福祉、国内雑誌掲載論文等の登録を進めております。

図書館および名寄市立大学のHPから利用することができます。

URL <https://nayoro.repo.nii.ac.jp/>

【名寄市立大学機関リポジトリトップ画面】



収録紀要



- 名寄市立大学紀要
- 地域と住民
- 社会保育実践研究
- 国内雑誌掲載論文
- 市立名寄短期大学紀要
- 社会福祉学科研究紀要
- 道北福祉
- 国外雑誌掲載論文



名寄市立大学機関リポジトリでは、幅広いコンテンツの登録を目指しております。

リポジトリに登録したコンテンツは、CiNii Articles や Google Scholar などからも自動的に検索可能となり、多くの人々の目に触れることができ大きなメリットが生まれます。

本学教員みなさん。学術雑誌等、様々な媒体で発表された教育研究成果の情報提供のご協力をよろしくお願いたします。

図書館情報

イベントのお知らせ

12月19日(火)午後6時30分より図書館1階プレゼンテーション・スペースにて、なよろの遊び方「冬を遊ぶ①～雪質日本一のなよろであそぼう～」をテーマに、ラーニング・コモンズ活用 warm up イベントを開催しました。四季の変化が大きい名寄には、年間を通して様々遊びのフィールドがあります。初回の今回は、100%の冬の北海道を謳歌する本学教員の荻野大助先生、今野聖士先生、傳馬淳一郎先生、マーティン・メドウズ先生の4名をゲスト・スピーカーにお迎えしました。それぞれのスキー愛、スケート情報、氷瀑クライミング、雪山で一泊、先生たちのお宝映像まで、参加者は新たな世界との出会いに感動し、あっという間の数時間となりました。(1Fラーニング・コモンズにて)、当日の写真や資料を展示しています。



《第2回予告》

なよろの遊び方「冬を遊ぶ② ～かまくらを作ろう！！～」

平成30年1月17日(水) 16:30～(予定)

※参加者は本学教職員・学生に限ります。

開館時間変更のお知らせ

冬季休業中開館時間・・・12月26日(火)～1月13日(土) 9時～17時まで

年末年始の休館日・・・12月30日(土)～1月8日(月)

図書館HP開館カレンダーでご確認ください。

編集後記

気が付くと今年も残りわずかとなりました。やり残したことはありませんか。忙しい1年を過ごした人、そうでもない人、みなさん良いお年をお迎えください。そして2018年もどうぞよろしくお願いたします。M

図書館だより 2017年第2号

2017年12月27日発行

名寄市立大学図書館運営委員会

名寄市立大学図書館

〒096-8641 名寄市西4条北8丁目1

<http://webopac.nayoro.ac.jp/>

